

東京都市大学との学術連携



リサーチ・マネジメント・オフィス
Research Management Office



<https://www.tcu.ac.jp/ttrenkei/>

学術連携の概要

本所と東京都市大学は、2010年3月26日、学術連携に關する覚書を締結しました。基幹技術者の育成に長年の実績を持つ東京都市大学と、最先端研究/産学連携に実績を持つ生産技術研究所が、お互いの特質を活かしながら若手人材の育成や研究協力をしていくことを目的としています。



教育活動の相互協力

東京都市大学における教育講師制度や非常勤講師制度を活用した講義の実施

生産技術研究所助教スタッフによる講義の担当

・学部生向けの講義の担当

「数値計算法」、「通信基礎数学」、「制御工学」、「物理学実験」等

・若手教員による特別講義

東京都市大学の大学院生を対象に特別講義を実施しています。

2016年度から単位認定が行われる講義となり、2020年度は生産技術研究所の若手教員9名がそれぞれ

100分×2回の講義を担当しました。

2020年度講義分野：

「ITS系」、「環境・エネルギー系」、「人間・社会系」



2018年度特別講義の様子

教員の相互交流

生産技術研究所における客員教員制度やリサーチフェロー制度を活用した人的交流が進んでいます。最近では

生産技術研究所講師
(東京都市大学で学位取得)

➡ 東京都市大学准教授

東京都市大学教授

➡ 生産技術研究所客員教授

生産技術研究所教授・

東京都市大学客員教授

➡ 東京都市大学特任教授

等の事例があります。

共同研究の促進

特徴的な研究資産を相互活用した共同研究を推進するため、研究テーマのマッチングと共同研究のプロモートを実施

共同研究を促進するための所内ファンドを設立

共同研究テーマ例：

- ・ マイクロ流動の可視化
- ・ MEMS振動発電駆動IoT無線センサ
- ・ 宇宙構造物の構造力学と宇宙建築

他多数の共同研究が進行中

学術連携シンポジウム等の開催

学術交流、若手人材育成の一環として行われている共同研究を広く紹介するため、2012年10月、2017年10月に生産技術研究所にて、2013年7月、2020年10月に東京都市大学にて学術連携シンポジウムを開催しました。シンポジウム開催にあわせ、研究室見学会やポスターセッションの開催実績もあります。さらに、両校の教職員を対象とし、サロン形式による研究交流、話題提供も4回実施し、活発な研究交流を実現しています。

シンポジウム(2017年10月@生産技術研究所)



シンポジウム(2020年10月@東京都市大学)



サロン



2018年11月@東京都市大学

2019年11月@生産技術研究所

